

1 2 月議会一般質問項目

1 2 月 3 日 (木)

質問 順番	議 員 名	項 目
1	2 番 鏑本規之	<p>1 . 長屋堤防敷地払下げについて (1) 平成 2 0 年度 払下げた件</p> <p>2 . 長屋区の土地代金未払いについて (1) 上部組合 組合長からの請求の件</p> <p>3 . 長屋堤防敷地の占有使用料について (1) 堤防敷地の権利は、覚書きによると市が 1 / 2 組合が 1 / 2 とある。その件について。</p>
2	1 番 江崎達己	<p>1 . 活力ある本巣市を目指した取り組みについて 平成の大合併にともない 3 町 1 村の合併により本巣市が誕生しました。 市民サービスの向上とともに、多くの市民は活力ある本巣市を願い大きな期待がよせられているなか、藤原市政誕生後、平成 20 年 3 月 11 日訓令乙第 2 号により職員提案制度実施規程がもうけられ改善の取り組みがなされているようです。 これは、行政経験のある市長ならではの取り組みかと思いますが、更なる活力ある本巣市を目指す必要があるため。 (1) 職員提案制度の取り組み状況はどうか。 (2) 採択された提案の事業費は予算措置として通常の枠内予算ではなく特別枠予算として取り扱ってはどうか。</p>
3	18 番 鵜飼静雄	<p>1 . 国民健康保険税に関して 貧困と格差が広がっています。本巣市も例外ではありません。現在の賦課方式は、所得の少ない人ほど負担が大きくなる仕組みになっています。その結果、払う意思はありながら払えない世帯が増えているのではないのでしょうか。 (1) 所得階層ごとの世帯数、及びそのうちの滞納世帯は。 (2) 地方税法や条例等による申請減免の利用状況は、また国民健康保険法第 4 4 条「一部負担金の減免・徴収猶予」の利用状況は。 (3) 所得が少ないほど負担が重いというのは、社会保障の精神から外れています。見直しを図るべきでは。 (4) 国保税の値上げが検討されているようですが、滞納分を、払っている人に負担転嫁することはすべきではないと考えます。見解を伺います。</p> <p>2 . 留守家庭教室について (1) 系貫地域の場合、子どもセンターで一括して実施していますが、利用も急増していることから、各小学校単位での実施が求められています。市としての考え、方針を伺います。</p> <p>3 . 通学路の整備について (1) 3 月議会で質問し、計画的な整備、関係各課の調整の場の必要性を共通認識としたと思います。その後の取り組み状況と来年度の計画はどうか。</p> <p>4 . 公契約条例について (1) 全国市長会が国に公契約法の制定を要望しているように、</p>

		<p>本来なら国が法整備すべきだと考えます。しかし、なかなか進まない現状の中で、例えば全国で最初に条例制定した野田市の市長は、公契約条例の制定について「国に働きかけるための先駆的、実験的な条例と考えている」と語っています。</p> <p>自治体の条例制定が先行し、その流れに押される形で法制定された情報公開法の例もあります。国に法制定を要請しつつ、同時に自治体としても条例制定を考えていく必要があるのではないのでしょうか。</p>
4	3番 黒田芳弘	<p>1. 政権交代と県の財政悪化に伴う影響について 補正予算の執行と来年度の予算編成にあたり、悪影響が懸念されるため。</p> <p>(1) 国の補正予算見直しによる本市への影響と本市の補正予算の執行状況について。</p> <p>(2) 県の補助金削減による、来年度予算編成への影響は。</p> <p>(3) 政権交代がされ、マニフェスト実行により、本市の来年度の予算編成にどのような影響があるのか。</p> <p>(4) これらを踏まえ、来年度予算編成にあたっての基本的な考えと方針は。</p> <p>2. 有害鳥獣対策について 鳥獣による様々な被害が拡大しているようであり、市民からその対策についての要望が多くあるため。</p> <p>(1) 市域の鳥獣被害の実態をどのように把握されているか。</p> <p>(2) 現在、行政としてはどのような対策を実施しているのか。</p> <p>(3) モンキードック事業の現在の状況とその効果は。</p> <p>(4) モンキードック事業の今後の計画は。</p> <p>(5) 有害鳥獣防止柵の助成拡大の考えは。</p>

12月4日(金)

質問 順番	議員名	項 目
5	4番 船渡洋子	<p>1. 安心・安全な学校環境の取り組みを</p> <p>(1) 2008年春に発刊された「学校のアレルギー疾患に対する取り組みガイドライン」が各学校に配布されていると思いますが活用されていますか。</p> <p>食物アレルギーの患者が多いのに反して専門医が少ない実感があり、不適切な医療を受けている現状があります。(今井孝成先生)正しい知識の啓発と正しい対応の実践がこのガイドラインに示されていますが活用の仕方は自治体によって違うそうです。本市における活用は。</p> <p>(2) 緊急時教職員も「エピペン」をうつことができるようになりましたがその対応はされていますか。</p> <p>(3) 弱年齢化する薬物乱用の実態をみるにつけ、その対策には教育によるところが大きいと思います。教育委員会の取り組みをお伺いします。</p> <p>2. 記念植樹について</p>

		<p>(1) 淡墨公園整備事業の一環として本巢市民として誕生したお子さんの健やかな成長を願い毎年秋に記念植樹をしてはどうでしょうか。木々とともに育つ子どもの記念公園として本巢市南部の人たちも身近に感じ憩いの場として訪れてもらい、植樹の森を愛でてもらう事により桜の季節だけでなく長く愛される公園を目指していけるのではないのでしょうか。</p>
6	5番 白井悦子	<p>1. 地域住民によるまちづくり推進について 国、県、市町村ともに、財政が困難な状況下であり、地域住民の不安もそれに伴うものがあると考え、こういった時こそ住民手作りのまちづくりを推進し、その施策を行政側が支援することが必要と考えるため。 (1) 現在、行政として、各地域住民に地域活性化を呼びかけ、啓もうする対策は。</p>
7	8番 安藤重夫	<p>1. 市道整備について (1) 本巢市南部真正地区内では、日々多数の車輛が通行する現状であります。今後の市道整備計画は。 2. 通学路の整備について (1) 都市化が進む南部地区においては、歩車道の整備が急務と考えますが、今後の計画は。 3. 旧名鉄踏切のフラット化について (1) 名古屋鉄道は踏切改良は全て名鉄側で工事を致します。この様に回答していますが、いまだに改良工事が進んでいません。なぜ進まないのか。 4. 樽見鉄道について (1) 樽見鉄道の経営改善が進まない現状、県の補助金も削減が心配されています。赤字経営が改善されない以上、市長は重大な決断がさしせまっていると考えるが。</p>
8	13番 瀬川治男	<p>1. 平成13年名鉄廃線に伴い線路の撤去がなされました。以前にも他の議員より質問があり踏切の改良など要望がありましたがあまり進まない状況です。今現在名鉄との交渉を市としてどのように進められているのでしょうか。 2. 名鉄も廃線となった今現在、各地の大きな橋梁は撤去されました。ところが、道路にかかっている部分は本巢市内では撤去されていません。例えば北方・多度線など、北方・多度線は線路下の道路が低く下がり降雨時には灌水する恐れがあります。そのために排水ポンプが設置されていると思います。本巢縦貫道として一番重要な路線です。排水ポンプがもし故障でもしたならば交通止めになる事と思われ、ゲリラ豪雨、台風などの自然災害時には危険です。そこで、鉄橋をはずし道路を高くすることはできないのか。 3. 最近健康管理の為に散歩をする人が多くみられ、しいては医療費の軽減につながり大変良いことだと思います。特に糸貫川の兩岸は朝の6時ころにはかなりの人数がアピタから第一高校辺りの間兩岸を歩いておられます。また、買い物の為利用されている人も多くおられます。そこで、糸貫川の側道を安心して通行できる歩道、自転車道として整備してはどうかと考えますが、いかがでしょうか。 4. 消火栓の設置場所についてお尋ねします。最近真正地区におい</p>

		<p>て消火栓の設置場所が道路敷地内に設置されているのが見受けられます。火災発生時には少人数の人が必死の思いで消火を考えられることと思います。特に交通量の多いところでは消火栓になくことも容易ではありません。どのような観点から道路敷地内に設けられているのかお尋ねいたします。また、市内全域での状況もお尋ねいたします。</p>
--	--	---